

フィッシング対策サービス RSA® FraudAction™

フィッシング詐欺などのオンライン不正に対するソリューション



特長

- 豊富な実績を誇るRSA FraudActionは、リアルタイムで活用されている実稼働のソリューションで、瞬時に効果を発揮
- 有益で重要な情報をつきとめ、攻撃の寿命を平均5時間に短縮
- 銀行にとって頭痛の種である「フィッシングへの対処」をアウトソーシング可能にし、必要なリソースを最小限に抑制
- フィッシング問題全般を処理する複数のモジュールを提供
- 不正対策の専門家が常に管理、監視し、将来の脅威に備えて拡張を継続
- 金融機関の通常の実運用に影響なく、サービスを活用可能
- 独自かつ効果的な銀行間共有オンライン不正防止ネットワークであるeFraudNetworkのコミュニティへ参加

不正行為は常に進化し、過去に例がないほど高度で洗練され、また組織化されたテクノロジー犯罪の荒波に金融業界はさらされています。犯罪者たちは新しいツールを駆使し、これまでにない順応性を備えています。フィッシングは過去3年間で最も急増したオンライン詐欺の1つであり、実際に、金融機関が提供するインターネット・バンキングをはじめとしたインターネット上での決済や資金移動が伴うオンラインサービス事業者をターゲットとした異なるフィッシング攻撃が、1ヶ月で約3,000件^{*1}も発生しています。さらにファームウェア、トロイの木馬、中間者攻撃 (Man-in-the-Middle Attack)、キーロギングなどの新しいタイプのオンライン攻撃も次々に登場しています。RSA コンシューマ・ソリューションズが2005年11月に実施したオンライン不正に関する年次調査によれば、口座所有者の79%が、フィッシングなどの詐欺事件の発生という背景に対して、銀行からのEメールへの応答を返さない、と答えました。2004年11月の同調査では70%でした。

金融機関は今、口座所有者や自社のブランドと資産の保護と同時に、最も重要なインターネットを活用したビジネスの実践という方法そのものを保護するという課題に直面しています。

RSA® FraudAction™

RSA FraudActionは、全世界に展開している実績あるフィッシング対策サービスとして金融機関をターゲットにしたフィッシング攻撃への対処を行います。金融機関はFraudActionを利用することにより、フィッシング攻撃の疑いを発見後、速やかに適切な対応をとることが可能となります。

RSA FraudActionは現在、Barclays、Washington Mutual、Standard Bankなどの世界的な大手金融機関、さらに地方銀行や信用金庫で使用されるなど、豊富な実績があります。FraudActionはモジュラー型の管理サービスとして提供され、金融機関がリソース投資を最小限に抑えながら短時間でサービスを導入できるよう設計されています。

RSA FraudActionは、導入後すぐに目に見える成果を期待でき、非常に効果的であることが実証されています。オンライン不正対策指令センター (AFCC: Anti-Fraud Command Center) は24時間365日休み無く稼働し、代表的なフィッシングサイトの寿命を平均120時間 (出典: APWG, Anti-Phishing Working Group) から5時間に短縮しました。

^{*1} RSA FraudAction サービスでの対応件数より

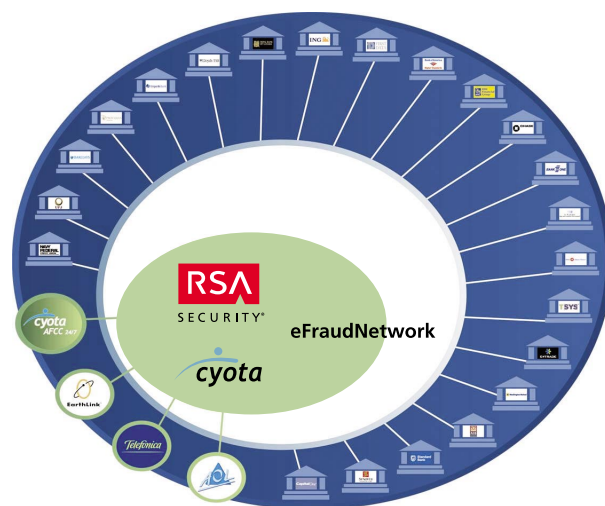


「オンライン不正共有ネットワークであるeFraudNetworkによって、数多くのグローバルな銀行で蓄積された不正への見識や努力の結果を活用できることから、このサービスを選択しました。」
— ING Direct

「FraudActionサービスは、ルーマニアから当社のサイトに仕掛けられていた激しい攻撃を、わずか20分で撃退し、その価値を短時間で証明してくれました。社内で5日かかっても解決できなかった問題だったのにもかかわらず、です。」
— State Employees Credit Union

フィッシング対策サービス RSA® FraudAction™

eFraudNetworkコミュニティは
犯罪者のプロフィールをリアルタイムで
共有することにより金融機関を守ります



RSA FraudActionは非常にダイナミックです。オンライン不正対策指令センターがオンライン不正の進化や新しい不正攻撃の発生に応じた保護環境を提供しています。さらに、絶え間ない技術革新により、迅速に金融機関を保護します。その例としては、ファームウェアやトロイの木馬型攻撃への対応などがあります。

機能

- **不正サイトのシャットダウン**：クライアントからの疑いサイトの通告により、AFCCの司令本部が各国のISPと連絡をとり、不正Webサイトのシャットダウンに取り組みます。AFCCは過去2.5年間に10,000以上の不正サイトをシャットダウン削除しました。
- **フォレンジック対応**：AFCCの不正対策アナリストが攻撃の原因究明や犯罪の証拠発見のための情報収集および分析を行います。
- **対抗措置**：攻撃の影響を最小限に抑え、犯罪者の将来の攻撃を防止するのに役立つ手法（特許出願中）を実施し、攻撃からのリスクを軽減します。
- **メンバー専用の不正サイト・ブロッキング・ネットワーク**：FraudActionは不正サイトへのアクセスをブロックするパートナーとして、AOL、Netscape、EarthLink、Microsoftなどと協力し、その1億人を超えるユーザーが、確認済みであるフィッシングサイトへアクセスすることを阻止します。
- **レポートング・サービス**：シャットダウン作業実施中も含め、最新のステータスや偽装サイトの解析状況を専用ダッシュボード画面（英文）で提供します。これにより、クライアントはリアルタイムに対応状況が把握でき、対応策を適切に決めることができます。

RSA eFraudNetwork™ コミュニティ

eFraudNetworkコミュニティは、数多くの世界的な大手金融機関や世界有数のISP数社が参加している銀行間共有オンライン不正防止ネットワークです。RSA コンシューマ・ソリューションズは、eFraudNetworkにより、不正環境の全体像を常に把握しています。eFraudNetworkコミュニティは、複数の銀行間で犯罪者に関する情報をリアルタイムで共有し、メンバーのいずれかに対する犯罪者の攻撃が確認された場合、他のメンバーもすべて瞬時に保護されます。

FraudActionを採用すると自動的にeFraudNetworkコミュニティに参加でき、その効果を享受できます。

RSA コンシューマ・ソリューションズについて

RSAコンシューマ・ソリューションズはRSA Security Inc.の消費者サービス向け事業者への製品・サービス部門としてインターネット・バンキングやeコマース向けに実績あるソリューションを提供しています。それらは、RSA Consumer Adaptive Authentication戦略に基づき、ログインからトランザクションまでの、広範で有用な認証強化技術、リスク・ベース認証（数種の基準で判断する不正リスクに対しての認証強化）、双方向二要素認証、ワンタイムパスワード認証を提供します。さらにオンライン不正への直接対策となるフィッシング対策サービスまでの範囲をカバーしています。eFraudNetwork™は、世界で最も効果的な銀行間共有オンライン不正防止ネットワークです。RSAコンシューマ・ソリューションズの不正防止テクノロジーの支援により、そのサービスを活用している銀行は80%近いオンライン詐欺の減少を達成しました。今日では、アメリカと英国の上位12社のうち9社を含む、世界の100社以上の金融機関がRSAコンシューマ・ソリューションズを活用し、その顧客である約4億3千万人も消費者を保護しています。

販売代理店



RSAセキュリティ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-3-1 東京銀行協会ビルディング
エンタープライズ営業本部
Tel (03) 5222-5230
<http://www.rsasecurity.co.jp>
info-j@rsasecurity.com

RSA、FraudAction、eFraudNetworkは、RSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。本文中に記載されている製品名およびサービス名は、各社の登録商標あるいは商標です。

RSA フロードアクション FRA DS 0606-J